



民間賃貸住宅のお部屋探しの流れ

1 不動産店訪問

不動産店に行ってみましょう。

- 事前に予約するとスムーズです。
- 「お部屋探しの条件整理シート」で希望条件を予め整理して不動産店に伝えておく
と物件を準備してもらいやすくなります。

※お部屋探しの条件整理シート▶



2 物件の見学

不動産店の方と一緒に物件を見に行きます。

- その日に見学できないこともあるので、引越しまでのスケジュールに余裕を持って準備しましょう。

3 申込み

気に入った物件があれば申込みをします。

- 申込みの前に、もう一度入居条件を確認しましょう。
- 申込みに必要な情報(収入や連帯保証人の住所等)は事前に確認しておきましょう。
- 連帯保証人が必要な場合、必ず引き受けてもらえることを確認しましょう。
- 申込みに必要な書類(住民票、連帯保証人引受承諾書、印鑑証明書、身分証明のできる書類など)がある場合は準備しておきましょう。

4 審査

保証会社やオーナーが入居審査を行います。

- 審査を通過しないと、契約ができません。

5 契約

審査が通ったら、正式に契約を進めます。

- 契約書の説明、重要事項の説明を受け、それぞれの書面に記名捺印します。

6 入居日まで

入居までの期間中に、必要な手続きを忘れずに行いましょう。

- 主な手続き
 - ① 契約金の振込
 - ② 各種届出(郵便物の転送届、役所への転出・転入届など)
 - ③ ライフラインの連絡(ガス、水道、電気、インターネットなど)
 - ④ 現在の住まいの解約などの手続き
 - ⑤ 引っ越しの準備

7 入居

鍵の引き渡しを受けます。

- 鍵の引き渡し日が契約開始日となり、この日から賃料が発生します。



参考 不動産関係団体がお部屋探しの際に役立つ情報をまとめたガイドブックを作成しています。

● はじめての一人暮らしガイドブック

【(公社)全国宅地建物取引業協会連合会・(公社)全国宅地建物取引業保証協会】



● はじめてでも安心！部屋探しお役立ちガイド

【(公社)全日本不動産協会】



外国人の方向けのガイドブックはこちら

- 部屋探しのガイドブック【国土交通省・(公財)日本賃貸住宅管理協会】
- 外国人のための賃貸住宅入居の手引き【国土交通省・(公財)日本賃貸住宅管理協会】
- 賃貸住宅を退去する時の原状回復のポイント【国土交通省・(公財)日本賃貸住宅管理協会】
- 入退去時の物件状況及び原状回復確認リスト(例)【国土交通省・(公財)日本賃貸住宅管理協会】



● 部屋を借りる人のためのガイドブック

【(公社)全国宅地建物取引業協会連合会・(公社)全国宅地建物取引業保証協会】



● 部屋探しのガイドブック

【(公社)全日本不動産協会】

